

# 選択問題紙

経済学部 1・2 部

人文学部 1・2 部（英米文化学科）

2023 年 2 月 9 日

10:00 ~ 11:00 (60分)

## 注 意 事 項

— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 —

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。  
受験する学部（1・2部の区別を含む）に該当する問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日本史 B	2 ~ 9	水色
世界史 B	10 ~ 15	緑色
地理 B	16 ~ 27	紫色
政治・経済	28 ~ 38	桃色
数学（経済学部 1）	40 ~ 44	黄色
数学（経済学部 2 部）	40 ~ 42	灰色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。  
試験終了まで退室してはいけない。
5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。  
— 以下は数学を選択する受験者のみに関する注意である。 —
6. 数学の解答用紙は表裏両面である。数学の解答用紙には答えだけでなく、導出の過程も記入すること。

1 部受験者は問題 **1**，**2** が必須で，問題 **3**，**4**，**5** については，これらの中から 1 問を選択し，解答用紙の  の中に選択した問題の番号を記入すること。

2 部受験者は問題 **1**，**2**，**3** の全問が必須である。

## 地理 B

1 世界の自然環境と文化に関する下記の設問に答えよ。

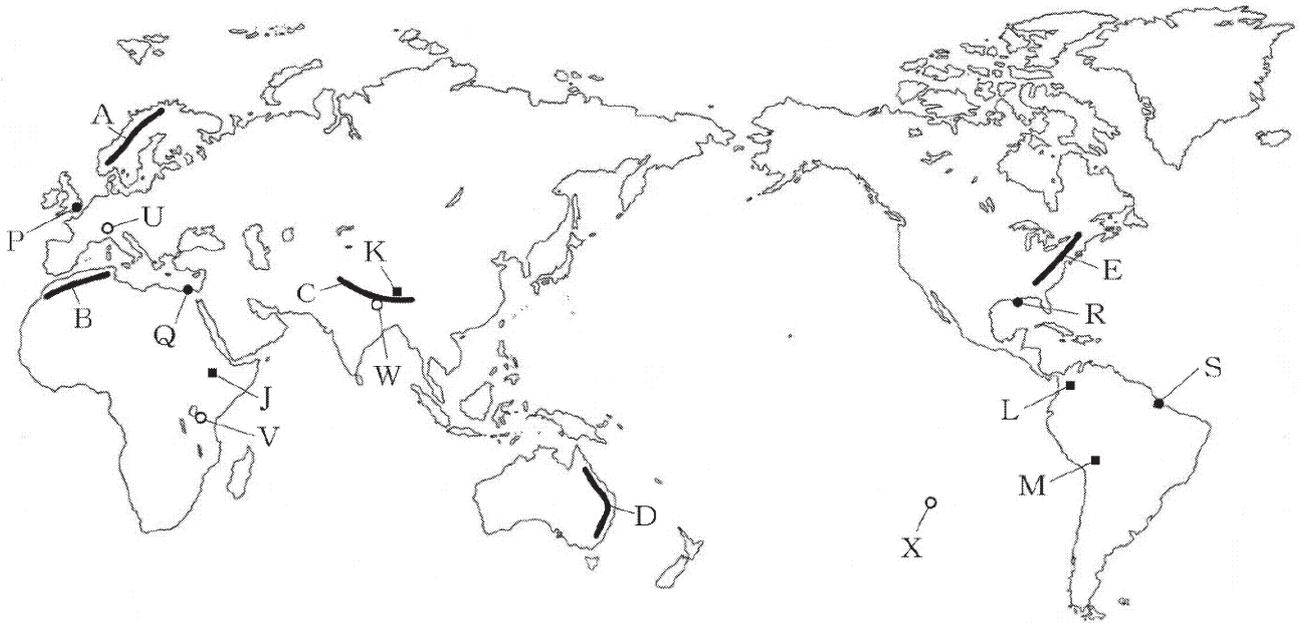
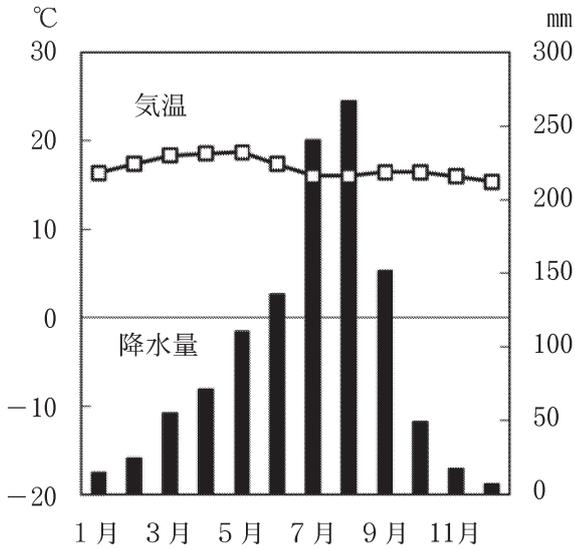


図1

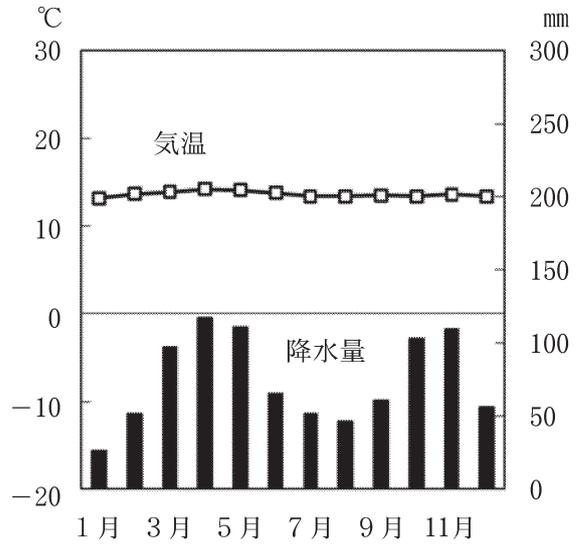
問1 次の1～5の文は、図1中のA～Eに示したいずれかの山脈について述べたものである。これらの文の中で**適当でないもの**を2つ選び、番号で答えよ。ただし順番は問わない。

1. A 山脈は、鉄鉱石と森林資源に恵まれ、山脈西側にはフィヨルドが発達する。
2. B 山脈は、新期造山帯に属し、北斜面では果樹栽培が、南斜面では遊牧が行われている。
3. C 山脈は、新生代に大陸プレート同士の衝突で形成され、BW 気候と ET 気候の境界になっている。
4. D 山脈は、大分水嶺山脈とも呼ばれ、山脈西側の盆地には巨大な帯水層が存在する。
5. E 山脈は、古生代に形成された褶曲山脈であり、東麓に沿って炭田が分布する。

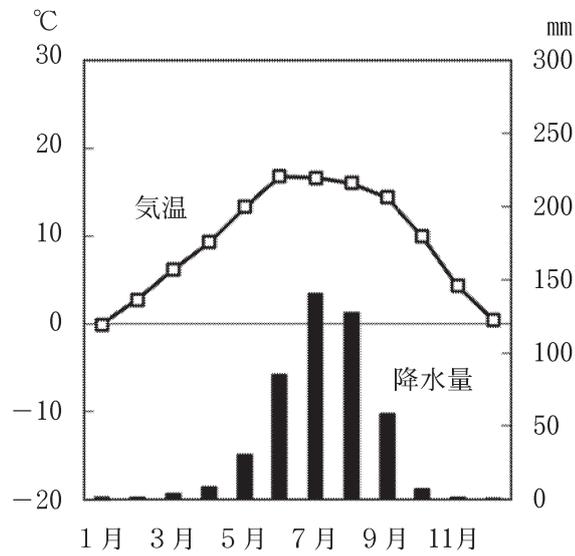
問2 図1中のJ～Mは、それぞれ標高2000m以上に位置するアディスアベバ、ラサ、ボゴタ、ラパスを示しており、次の図2中のア～エは、これら4地点のいずれかにおける雨温図である。これらの4地点の雨温図として適当なものを、ア～エの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。



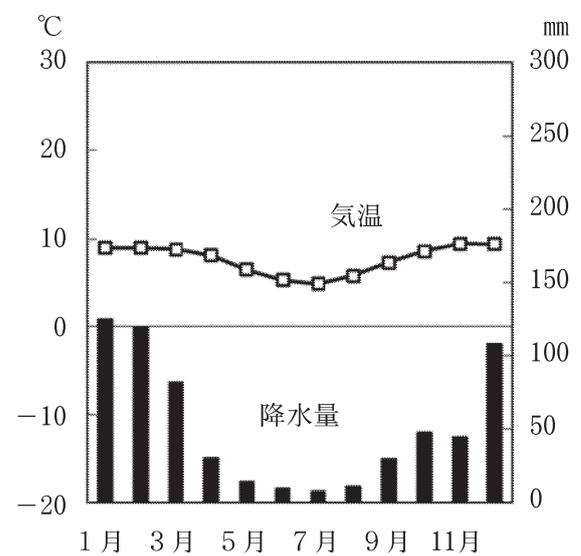
ア



イ



ウ



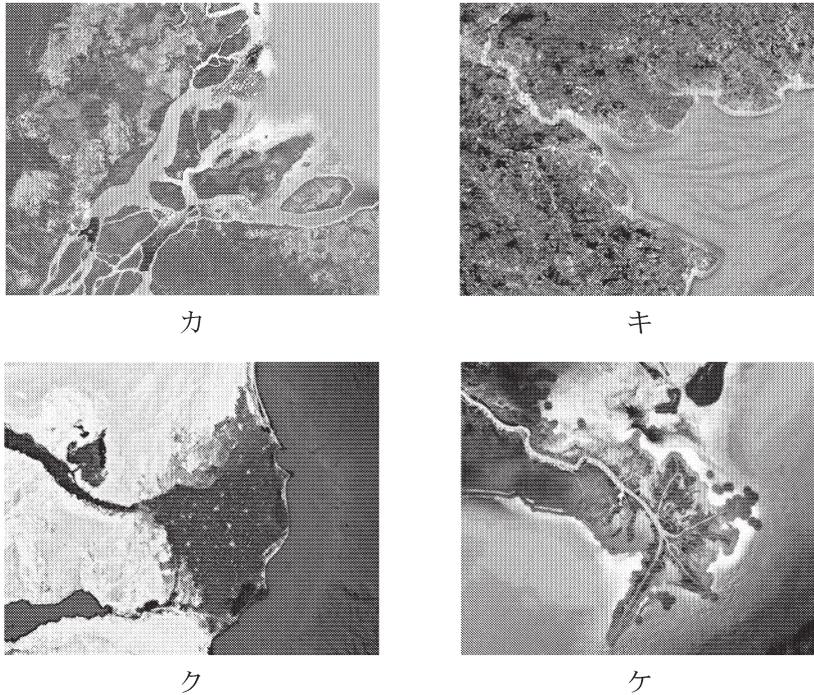
エ

出典：『理科年表 2022』

図2

地

問3 次の写真1中のカ～ケは、図1中のP～Sのいずれかの場所における河口周辺の様子を撮影した衛星画像である。これらの場所における衛星画像として適当なものを、カ～ケの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。なお、縮尺はそれぞれ異なり、また、画像の上方が北とは限らない。



出典：Google Earth

写真1

問4 次の図3中のサ～スは、太平洋熱帯海域の平常時、エルニーニョ現象出現時、ラニーニャ現象出現時のいずれかにおける水温分布を模式的に示したものである。これらの水温分布のうちエルニーニョ現象出現時におけるものとして最も適当なものを、サ～スの中から一つ選び、記号で答えよ。

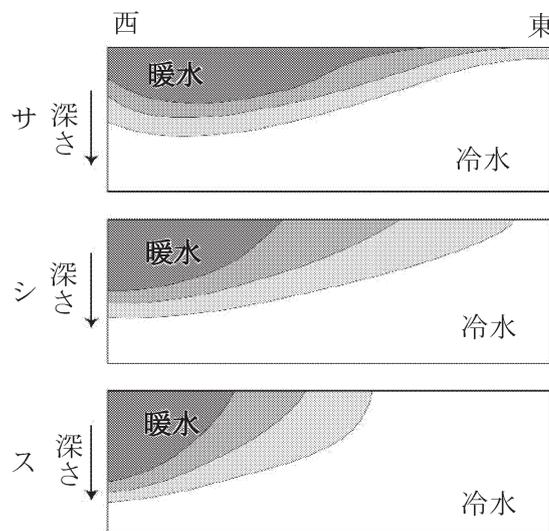
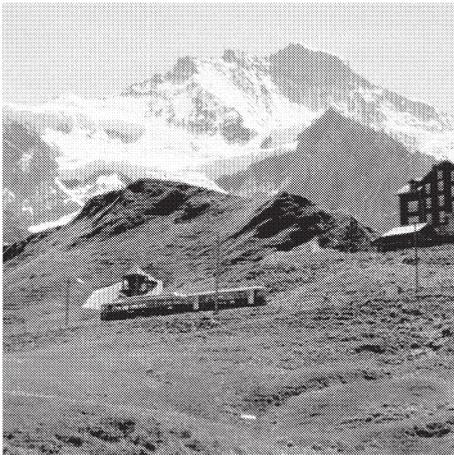


図3

問5 次の1～5の文は、エルニーニョ現象出現時における各地域の天候の傾向を説明したものである。これらの文の中から適当なものを2つ選び、番号で答えよ。ただし順番は問わない。

1. アメリカ合衆国の太平洋沿岸部では、3月から11月にかけて少雨傾向がみられる。
2. オーストラリア東部では、6月から2月にかけて少雨傾向がみられる。
3. 東南アジアからインド付近では、年間を通して低温傾向がみられる。
4. 東日本から西日本では、12月から2月にかけて高温傾向がみられる。
5. ペルーやチリの沿岸部では、6月から8月を中心に少雨傾向がみられる。

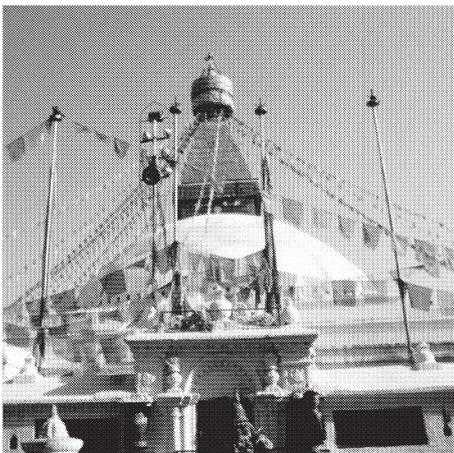
問6 次の写真2中のタ～テは、図1中のU～Xのいずれかの世界遺産において撮影したものである。これらの場所における写真として適当なものを、タ～テの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えよ。



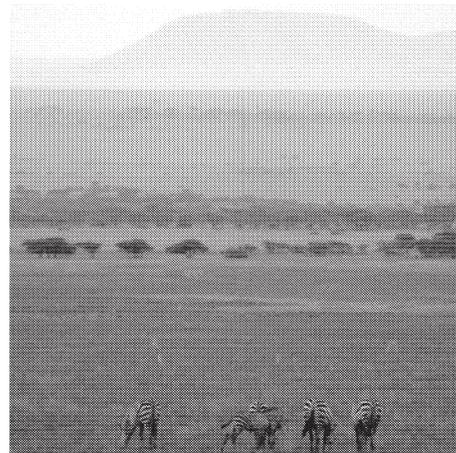
タ



チ



ツ



テ

### 写真2

写真チ：ユニフォトプレス提供

編集部注：著作権の都合により、類似の写真と差し替えています。

## 地

### 2

人口に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

人間が日常的に居住している場所を（ア）、居住していない場所を（イ）という。アフリカで誕生したとされる人類は、移動と拡散を繰り返し、未開地を開拓して（ア）を拡大してきた。だが、その人口密度には偏りがあり、2020年の世界の地域別人口をみると、世界の陸地面積の約24%を占めるにすぎないアジアには世界人口の約（あ）%が住んでいる。次いで、アフリカに約（い）%が住んでいる。

人口は出生数と死亡数の差によって増減する。人類は歴史上長い間、出生率と死亡率の両方が高かったため、人口増加はゆるやかであった。しかし、（ウ）世紀後半から始まる産業革命以降の生産力の向上や、医療・衛生の進歩により西ヨーロッパや北アメリカ、日本などで死亡率が低下し、人口増加は加速した。第2次世界大戦後には、その他の地域でも死亡率が低下して人口が急激に増加し、人口（エ）と形容された。

ところで、1人の女性が一生の間に生むとされる子どもの数の平均を、（オ）という。先進国の多くでは、現在の人口を維持するためには、この値がおおむね（カ）前後であることが必要とされる。日本では、第2次世界大戦後のベビーブームでは4.0をこえていた。しかし、1970年代には2.0以下になっている。その結果、日本では出生率の低下により子どもの数が減る一方、総人口に対する（キ）歳以上の老年人口が増加するという（ク）化が進み、社会や経済に与える影響が懸念されている。

問1 （ア）～（ク）にあてはまるもっとも適切な語句や数字を答えよ。（ア）と（イ）はカタカナの語句を答えよ。なお、同じ記号には同じ語句または数字が入る。

問2 （あ）と（い）にあてはまる最も適切な数字を下記の1～8からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

1. 17    2. 27    3. 37    4. 40    5. 43    6. 50    7. 60    8. 70

問3 下記の表1は2020年の世界で人口の多い国の上位5か国をまとめたものである。表中の（A）～（E）にあてはまる国名を答えよ。

表1 世界の人口の上位5か国(2020年)

国名	人口(千人)
(A)	1,439,324
(B)	1,380,004
(C)	331,003
(D)	273,524
(E)	220,892

出典：『世界国勢図会 2021/22』

**3** 都市に関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

現代の都市は、行政・文化・生産・消費・交通など様々な機能を備えている。しかし特定の機能の比率が高い場合などに、これらの機能で都市を分類することがある。

物資の生産などを主な機能とする都市には、工業都市・水産都市などがある。工業都市は、産業革命期以降の工業化に伴い増加した。例として、アメリカ合衆国北東部のヒューロン湖と（ア）湖の間に位置する自動車工業都市デトロイトや、産業革命発祥の地とされるイギリス中西部ランカシャー地方の（イ）があげられる。

また、商業・金融・貿易・交通などの機能が卓越している都市を交易都市という。例として、スーダンの首都で白ナイル川・青ナイル川の定期航路の基地となっている（ウ）、レバノンの首都で中継ぎ貿易港・金融センターとして繁栄する（エ）があげられる。

さらに、宗教都市・観光都市・政治都市といった分類もできる。宗教都市として知られるエルサレムは（オ）教・キリスト教・イスラームの三つの宗教の聖地である。チベット仏教の聖地であり、チベット自治区の中心都市である（カ）も宗教都市に該当する。また、観光都市としては、アメリカ合衆国のフロリダ半島南端部に位置する海岸保養都市である（キ）が知られる。日本国内では、（ク）県東部にあり、良質な温泉が湧く熱海市も観光都市に該当する。また、アメリカ合衆国の首都である（ケ）は政治都市に該当する。

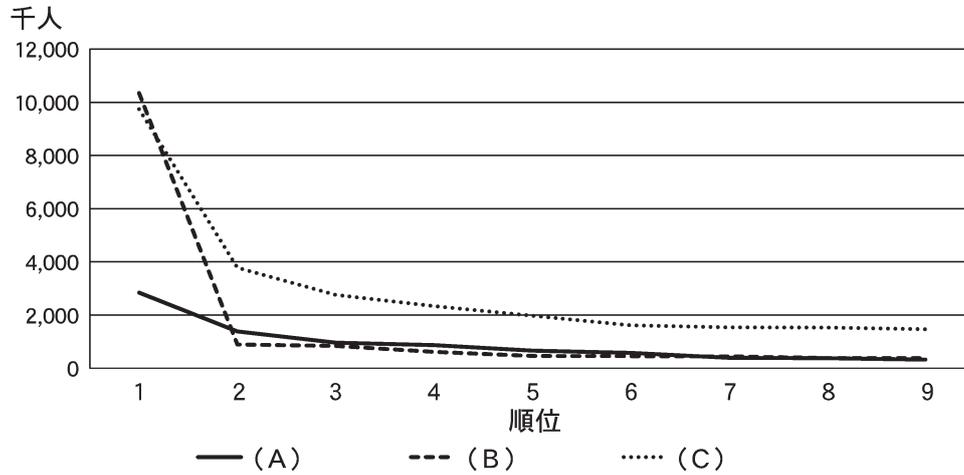
このように様々な機能を持つ都市は、国の中で相互に関係を持ち、都市システムを形成する。都市システムは、国や地方の政治・経済構造や歴史的な発展過程によって異なっている。ある国の都市を人口規模の順に並べると、その国の都市システムの発達過程が浮かび上がってくる。<sup>①</sup>また、都市システムは、各都市の人口変化とも密接な関係がある。<sup>②</sup>

なお、人口がその国で第1位（第2位の都市を大きく上回る）となっており、国の政治・経済・文化などの諸機能が集中する大都市をプライメートシティという。<sup>③</sup>

問1 文章中（ア）～（ケ）にあてはまる地名や語句を答えよ。

地

問2 下線部①に関して、下の図1は、ある3か国の都市を人口規模が多い順に9位まで並べたものである。  
図中の折れ線(A)～(C)にあてはまる国名を下記の1～3からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

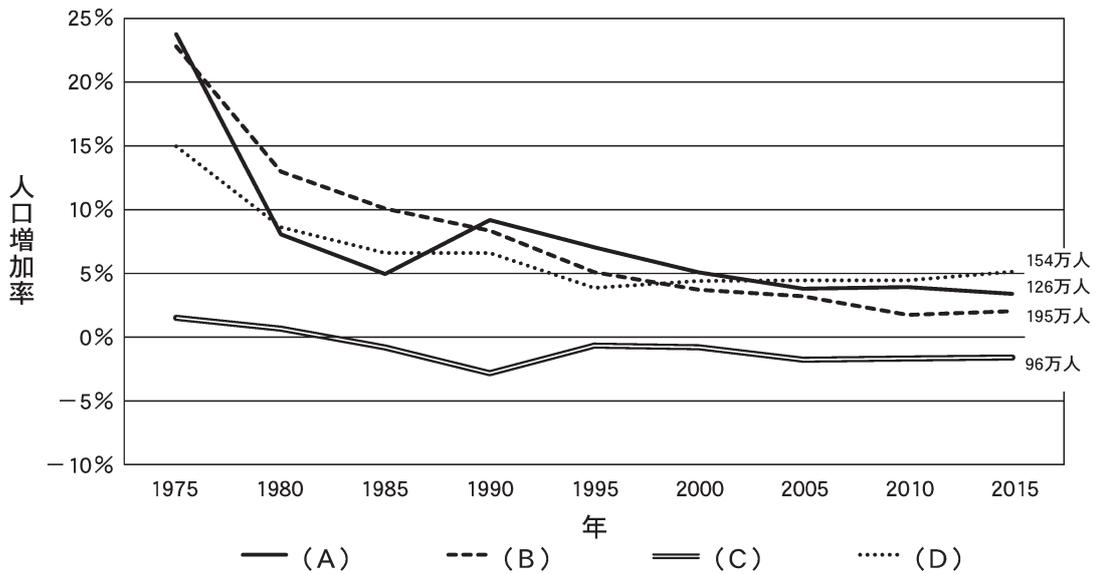


出典：『Demographic Yearbook 2020』

図1

1. 日本    2. ベルギー    3. イタリア

問3 文章中の下線部②に関して、下の図2は、日本の4つの政令指定都市の人口増加率の推移を示したものである。図中の(A)～(D)にあてはまる都市を下記の1～4からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。なお、さいたま市は2001年以降の合併によって出来た都市であるが、図で用いた人口は、合併前自治体の人口を合算したものである。



出典：国勢調査

図2

注：縦軸で示される「人口増加率」は、横軸で示される「年」までの5年間のものである。

例えば、横軸の1975年における人口増加率は、1970年比のものである。またグラフ右横の人口は、2015年時点のものを示す。

1. 札幌市    2. 福岡市    3. さいたま市    4. 北九州市

問4 下線部③に関して、この別称を漢字4文字で答えよ。

## 地

4 アフリカに関する次の文章を読み、下記の設問に答えよ。

アフリカ大陸の面積は約3000万km<sup>2</sup>で、世界で（ア）番目に大きい大陸である。アフリカ大陸には台地や高原が多く、低地は沿岸部の狭い地域に限られる。大陸の東部から南部にかけては全長7000kmにも及ぶ（X）がはしり、この地帯にはタンガニーカ湖やマラウイ湖、アフリカ最高峰の（イ）山などの火山がみられる。大陸の南東には日本の約1.5倍の面積をもつ（ウ）島がある。

アフリカ大陸では赤道から高緯度に向かってほぼ帯状に気候区が変化する。赤道付近は熱帯雨林気候となっており、赤道から離れるにつれてサバナ気候、ステップ気候、砂漠気候の地域が広がっている。<sup>①</sup>

15世紀までのアフリカ大陸では、各地に交易を基盤とする王国が栄え、ヨーロッパやアラブ諸国と緊密な経済関係をつくりあげてきた。15世紀半ばからは、ヨーロッパの国々がアフリカ沿岸部に港や城塞を築くようになり、さらに交易が拡大した。<sup>②</sup>16世紀以降、ヨーロッパ各国の新大陸への入植が進行するにつれ、アフリカはいわゆる三角貿易の一部に組み込まれていった。<sup>③</sup>

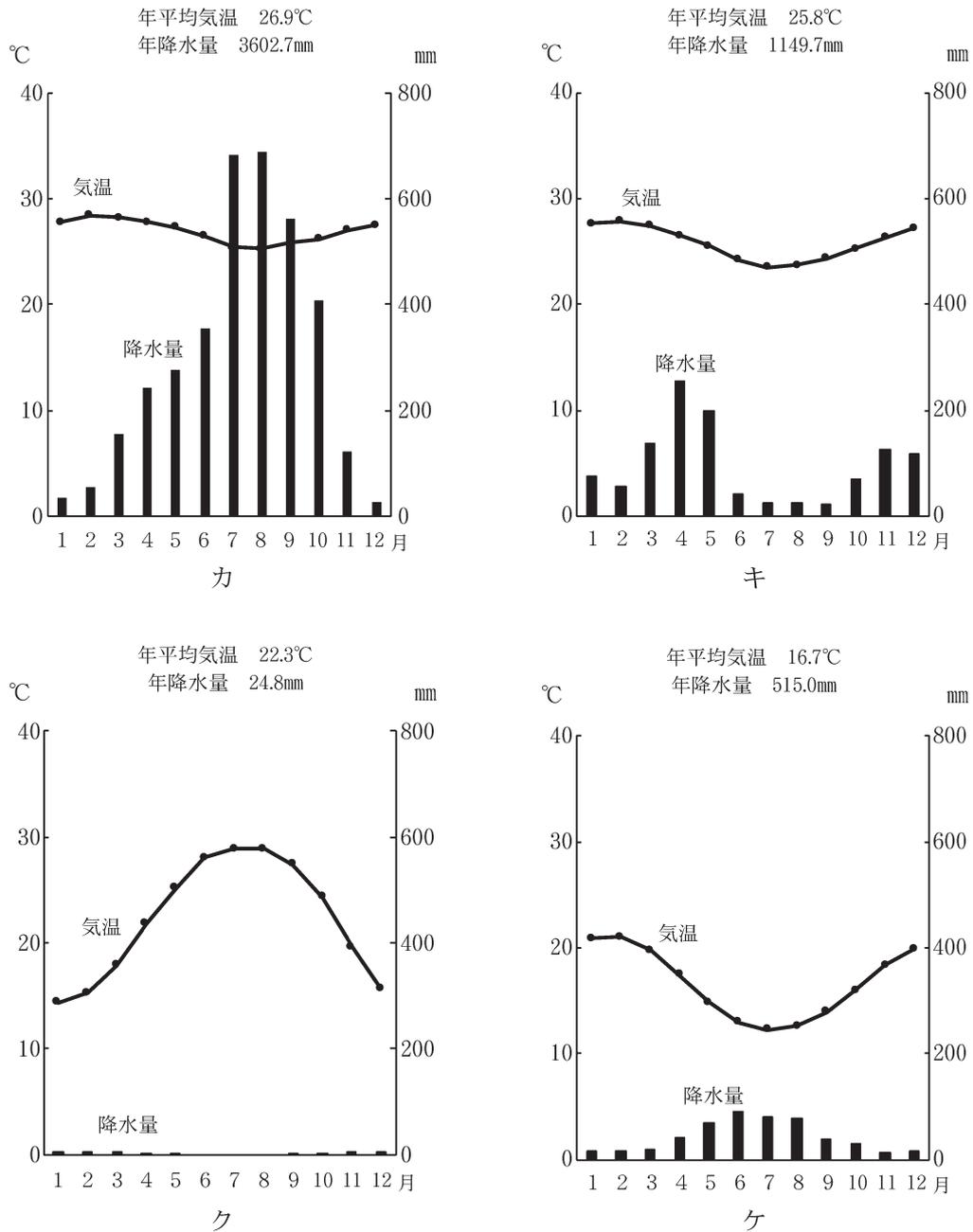
19世紀に入ると、ヨーロッパ列強はアフリカ大陸の資源に関心を向けはじめ、競って内陸部に進出し、各地を支配していった。1884年から1885年にかけてはベルリン会議が開かれ、アフリカ大陸のほとんどがヨーロッパ列強の（エ）となった。

（エ）時代にアフリカはヨーロッパへの農産物や鉱物資源の供給地として位置づけられた。独立後も（エ）時代の経済構造からの脱却が図れず、少数の農産物や鉱物資源に依存する（オ）経済の傾向が残ることとなった。<sup>④</sup>また、アフリカの大部分の国では工業の発達が進んでおらず、一次産品を輸出して工業製品を輸入する貿易構造となっている。

問1 文章中の（ア）～（オ）にあてはまる語句や数字を答えよ。なお、同じ記号には同じ語句または数字が入る。

問2 文章中の（X）にあてはまる語句を漢字4文字で答えよ。

問3 下線部①に関連して、下の図1中のカ～ケはそれぞれ異なる気候区に位置するアフリカの4都市の雨温図である。カ～ケがそれぞれの気候区を示しているか、雨温図から判断されるケッペンの気候区分の記号をそれぞれ答えよ。



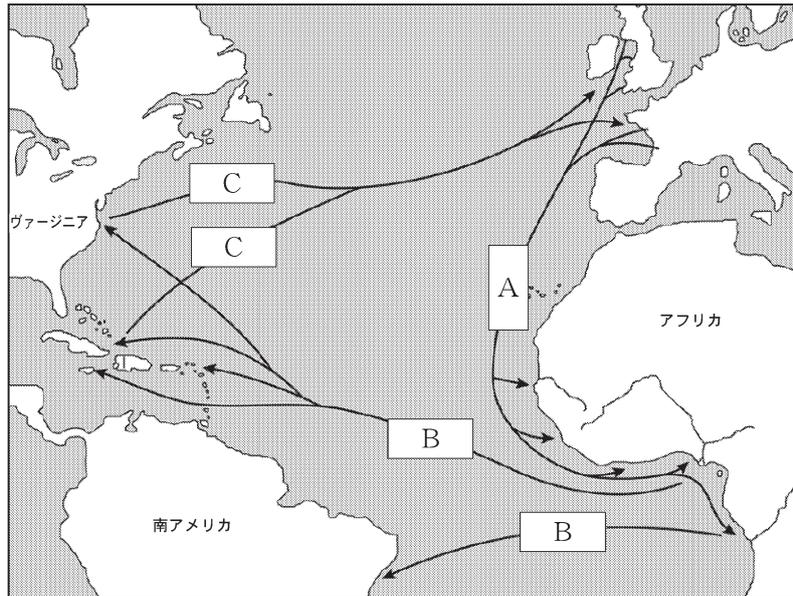
出典：World Meteorological Organization

図1

# 地

問4 下線部②に関して、この時代にヨーロッパ諸国は探検、略奪、植民、商取引などの形で競って海外に進出し、喜望峰を經由したインド航路の開拓やアメリカ大陸への到達など、さまざまな地理的「発見」を蓄積していった。この時代を何と呼ぶか、漢字5文字で答えよ。

問5 下線部③に関して、図2は三角貿易で取引された商品の流れを示している。図2のA～Cにあてはまる代表的な商品の例としてもっとも適当なものを下記の1～6から1つずつ選び、番号で答えよ。



出典：松田素二編（2014）『アフリカ社会を学ぶ人のために』をもとに作成

図2

1. 奴隷    2. 羊毛    3. タバコ    4. ビート    5. 武器    6. タングステン

問6 下線部④に関して、表1は、2020年の世界の 카카오豆、茶、コーヒー生豆の主な生産国と、世界全体の生産量に占める割合を示している。表中の(a)～(d)にあてはまる国名の組み合わせとして正しいものを以下の1～5から選び、番号で答えよ。

表1

カカオ豆		茶		コーヒー生豆	
(a)	38.2%	中国	42.3%	ブラジル	34.6%
(b)	13.9%	インド	20.3%	ベトナム	16.5%
インドネシア	12.8%	(c)	8.1%	コロンビア	7.8%
ナイジェリア	5.9%	アルゼンチン	4.8%	インドネシア	7.2%
エクアドル	5.7%	スリランカ	4.0%	(d)	5.5%
カメルーン	5.0%	トルコ	3.6%	ペルー	3.5%
その他	18.4%	その他	17.0%	その他	24.9%

出典：『日本国勢図会 2022/23』をもとに作成

- (a) コートジボワール      (b) ガーナ  
(c) ケニア                      (d) エチオピア
- (a) エチオピア                (b) コートジボワール  
(c) ガーナ                        (d) ケニア
- (a) ガーナ                        (b) ケニア  
(c) エチオピア                (d) コートジボワール
- (a) ケニア                        (b) ガーナ  
(c) コートジボワール        (d) エチオピア
- (a) ガーナ                        (b) エチオピア  
(c) ケニア                        (d) コートジボワール